

# クレジットスコアリングモデル構築／運用支援

スコアリングモデル運用およびトランザクション・レンディングなど新しい与信商品提供に向けたモデル構築のご支援

## クレジットスコアリングモデルの運用にかかる課題認識

クレジットスコアリングモデルは、取引相手の信用力を評価する与信業務において多くの金融機関やクレジットカード会社で用いられています。

しかし、すでに業務で活用されているお客様でも、

- モデルが複雑なため、作成過程や計算過程がブラックボックスになっている
- 人工知能（AI）や機械学習など最新技術を導入して精度を向上させたい
- モデルを見直すたびに、コンサルティングやシステム改修の費用がかかる
- ビッグデータを活用し、トランザクション・レンディングなど新しい与信商品を提供したい

などの課題を抱えているため、モデル自体やモデルを管理する仕組みを見直す必要があるケースは少なくありません。また、新規にモデル構築を検討されているお客様でも、これらの課題を懸念し対応を見送るケースも少なくないと認識しています。

## 課題に対する富士通総研のアプローチのポイント

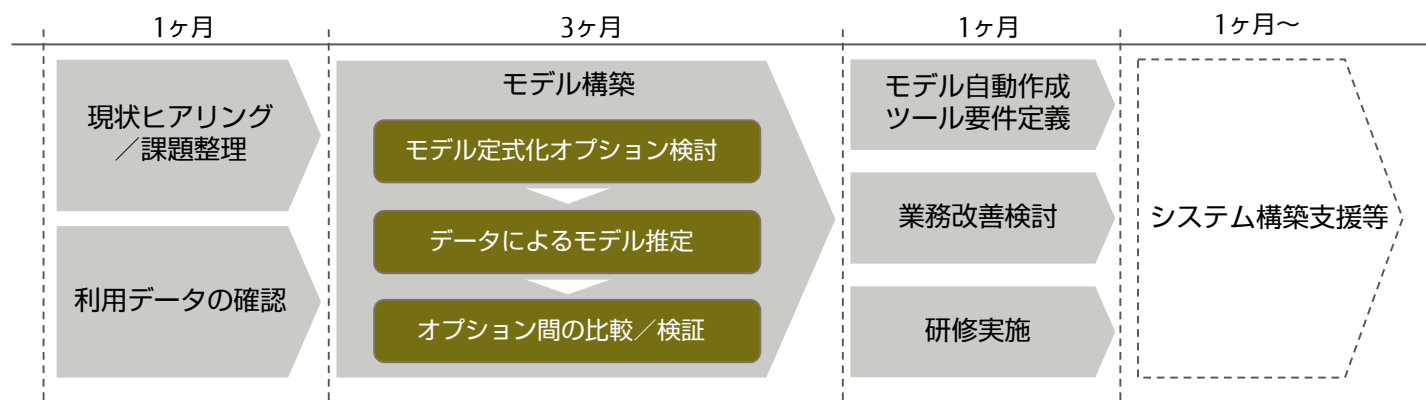
本サービスでは、上述のような課題認識に基づき、すでにスコアリングモデルを構築し業務で活用しているお客様には、モデルを理解し、継続的に改善していくことを可能にするためのご支援を実施します。また、新規にモデル構築を予定しているお客様には、これらの課題を回避して、モデルを構築し運用していくためのご支援を実施します。

課題	富士通総研のアプローチのポイント	
モデルの作成過程や計算過程がブラックボックスになっている	研修の実施	研修の実施により、構築したモデル自体に関する理解だけでなく、分析手法に関する一般的な知識の習得からご支援 <sup>※1</sup> することも可能です。
モデルの精度に不安があり、モデルを見直して精度を向上させる必要がある	適切な分析手法の選択	モデルの適用目的を考慮した上で、計算精度とわかりやすさなどのトレードオフを考慮した分析手法を選択します。
モデルを見直すたびに、コンサルティングやシステム改修の費用がかかる	モデル作成の自動化	モデル精度のモニタリングおよびモデルの作成を自動的に実行するツールを提供し、モデル開発後の運用コストを低減します。
ビッグデータを活用した新しい与信商品の審査で用いるモデルを新規に開発したい	モデルの新規構築	富士通総研のデータ活用知識体系BA50の知見を活用し、各種ビッグデータから与信判断に有用な情報を抽出し、スコアリングモデルを構築します。

※1) 関連サービス『ビッグデータ活用人材を短期で育成する「データ活用プロフェッショナル育成研修」も併せてご参照ください。

## プロジェクトの進め方とスケジュールの目安

上述のような課題認識に基づき、富士通総研では、スコアリングモデル構築自体のご支援にとどまらず、お客様がモデルを理解し、継続的に改善できるようにするためのご支援を実施します。



## クレジットスコアリングモデルで用いる定式化オプションおよび定性評価の例

クレジットスコアリングモデル構築のために用いられる手法は多数ありますが、それぞれに長所と短所があるため、一概にどの手法が優れていると断定することはできません。利用目的やモデル利用の経験等に応じて適切な手法を選択することが重要です。定式化のオプション、および、それぞれのオプションを定性的に評価した結果の例を下表に示します。最終的には、予測精度等の定量的な評価も加味して定式化を決定しますが、定性的な評価を反映することにより実務的な利用しやすさを担保します。

手法名		概要	定性的評価基準		
			意思決定との親和性	複雑な状況での精度	わかりやすさ
ルール	スコアカード	経験に基づいて、評価項目にスコアを割り当て、スコアの合計点を算出	×	×	○
統計手法	判別分析	説明変数にウェイトづけした合算値から、デフォルト有無を判別	△	△	△
	ロジスティック回帰	説明変数にウェイトづけした合算値から、デフォルト確率を推計	○	△	△
	決定木	説明変数の区分を繰返しグループ作成し、グループごとにデフォルト確率推計	○	△	○
機械学習	ニューロ	説明変数に関する複数の非線形関数を合算し、デフォルト有無を判別	×	○	×
	サポートベクターマシン	カーネル関数をウェイトづけして合算することで、デフォルト有無を判別	×	○	×
	アンサンブル学習	複数の分析手法を組合せてデフォルトを予測	△	○	△

## 費用

500万円～（ご要件により個別見積）

このカタログに掲載されている内容については、予告なしに変更することがありますのでご了承ください。

2016年10月

## お問い合わせ先

### 株式会社富士通総研

コンサルティング本部 ビジネスサイエンスグループ

〒105-0022 東京都港区海岸1-16-1 ニューピア竹芝 サウスタワー

TEL:03-5401-8394